iBUFFALO

ワイヤレスWEBカメラ

BSW3KMW01シリーズ

取扱説明書

⚠ご使用に際しての注意事項

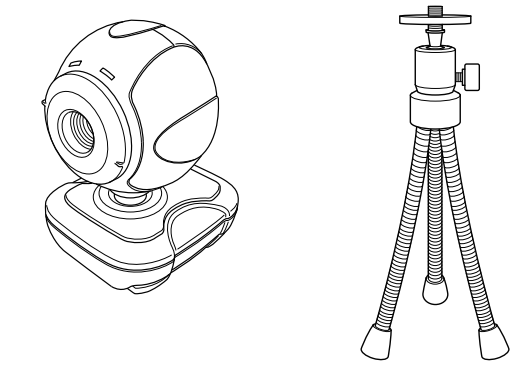
警告

本製品を安全にお使いいただくため、下記注意事項を必ずお守りください。

- 本製品を次の場所に設置しないでください。感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。
  強い磁界、静電気、震動が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたるところ、火気の周辺または熱気のこもるところ、漏電、漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
- 本製品の使用環境によっては、本製品のスタンド部分に使われている素材の色が設置面に付着することがありますのでご注意ください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。
- 異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

付属品がすべて揃っていることを確認します

お使いになる前に、梱包内容、製品各部の名称や対応OS、製品仕様をパッケージでご確認ください。もし不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●WEBカメラ …………… 1台　● 三脚 ………………… 1台

●レシーバー …………………………………………… 1個
●ユーティリティーＣＤ ………………………………… 1枚
●充電用USBminiBケーブル ………………………… 1本
●取扱説明書（本書） ………………………………… 1枚

各部の名称

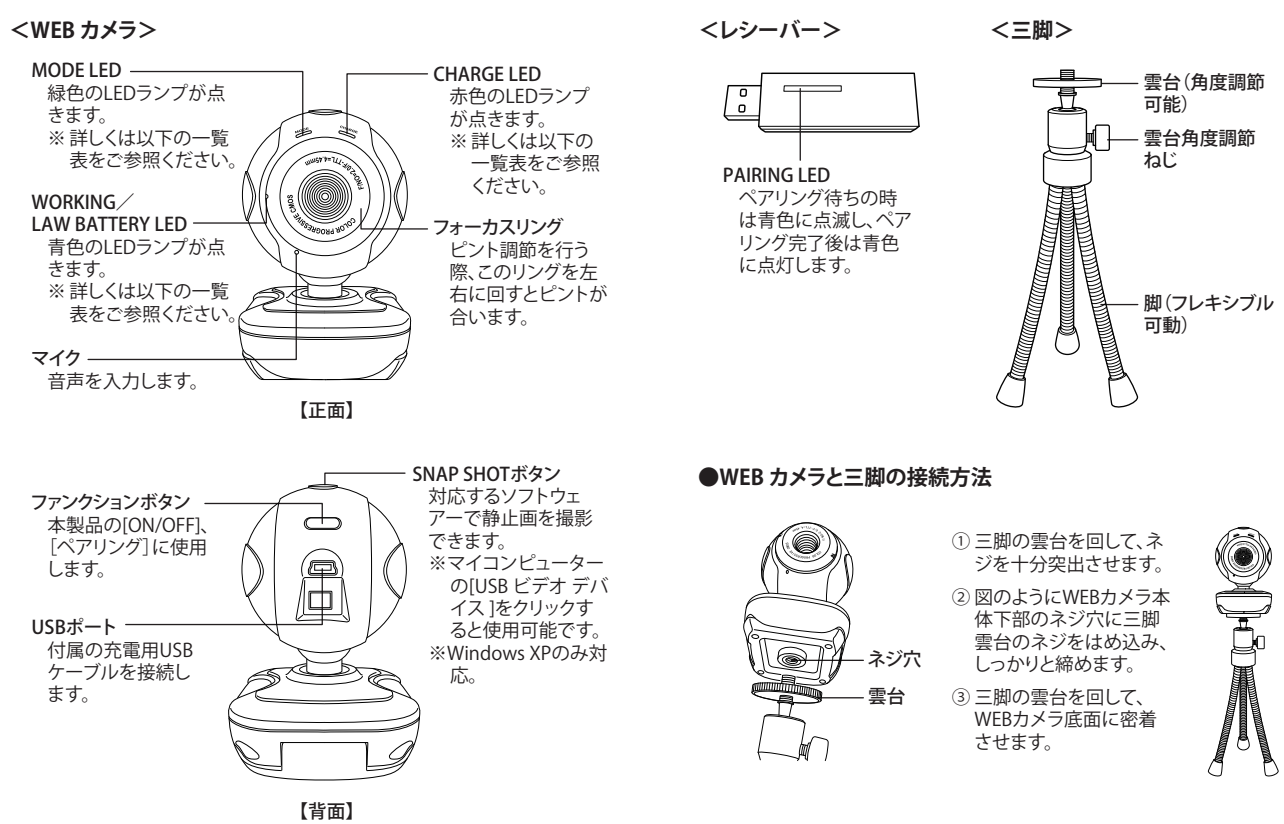
<WEB カメラ>

【正面】

【背面】

<レシーバー>　<三脚>

●WEB カメラと三脚の接続方法

① 三脚の雲台を回して、ネジを十分突出させます。
② 図のようにWEBカメラ本体下部のネジ穴に三脚雲台のネジをはめ込み、しっかりと締めます。
③ 三脚の雲台を回して、WEBカメラ底面に密着させます。

●モニターへの設置方法

① WEBカメラ底面を開きます。
② 設置するモニターに合わせて、WEBカメラ底部の角度を調節します。
③ モニターに設置します。

メモ　モニターの形状によっては設置のできないものもあります。その場合は三脚を使用するか、机の上などに設置してください。

LEDランプとファンクションボタン機能に関して

WEB カメラ	LED ランプ点灯、点滅条件
青色 LED ランプ	レシーバーを認識している場合、点灯、点滅をします。
緑色 LED ランプ	ペアリングが完了していない、電波到達距離を超えている等、レシーバーを認識していない場合、点灯、点滅をします。
赤色 LED ランプ	充電中に点灯して、充電完了後に消灯します

	WEB カメラ			レシーバー
LED ランプ色	WORKING ／ LAW BATTERY LED 青色	MODE LED 緑色	CHARGE LED 赤色	PAIRING LED 青色
電源 ON	ファンクションボタンを長押しします	ファンクションボタンを長押しします	―	―
電源 OFF	ファンクションボタンを長押しします	ファンクションボタンを長押しします	―	―
ペアリング	消灯	スタンバイ 1 の状態で短くファンクションボタンを押すと約 15 秒間点灯して、その後スタンバイ 1 に戻ります	―	約 2 秒毎に点滅します。
動作中	点灯	消灯	―	点灯
スタンバイ 1	消灯	・レシーバーを認識していない場合、約 2 秒毎に点滅します ・約 1 分間で電源が OFF になります	―	WEB カメラを認識していない場合、約 2 秒毎に点滅します
スタンバイ 2	・ソフトウェアー（AMCap 等）の起動待ちの場合、約 2 秒毎に点滅します ・約 60 分間で電源が OFF になります	消灯	―	点灯
ローバッテリー	約 0.5 秒毎に点滅します	消灯	―	―
充電中	―	―	点灯	―
充電完了	―	―	消灯	―

はじめにやっていただきたいこと

本製品をお使いになる前に、充電をしていただく必要があります。

① あらかじめパソコンの電源をONにしておいてください。
② WEBカメラのUSBポートに、付属の充電用USBケーブルを接続します。充電用USBケーブルの反対側をパソコンのUSBポートに接続します。
③ 充電中は、WEBカメラの[CHARGE LEDランプ]が赤く点灯します。
④ 充電が完了すると、WEBカメラの[CHARGE LEDランプ]は消灯します。充電用USBケーブルを抜いてください。

※ **連続動作時間は約4時間です。**

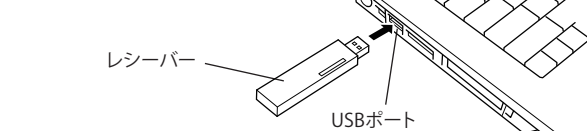
注意　**最初の充電には約5.5時間かかります。導入後の日常の充電はバッテリー残量によって異なります。**

警告　**充電には、付属のUSBケーブルのみお使いください。他のケーブル、または充電機器でのご利用は保障しておりません。また、危険ですので絶対にお使いにならないでください。**

メモ　**本製品は付属の充電用USBケーブルで給電しながら使用することもできます。**

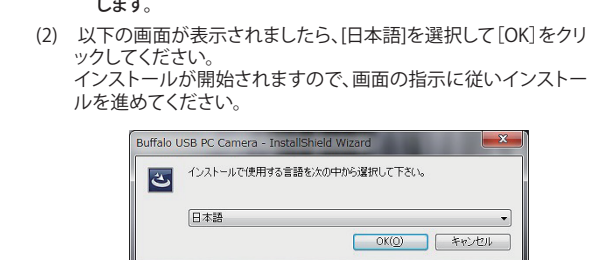
機器の接続設定

1. WEBカメラの接続

本製品は電源の入ったパソコンのUSBポートに接続すると、自動的にドライバーがインストールされます。

メモ　本製品を接続する機器に、USB3.0、USB2.0のポートがどちらもある場合はUSB2.0のポートをご使用ください。

2. ソフトウェアーのインストール

Windows 7/Vistaをお使いの場合は、セットアップ中に「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」、「続行するにはあなたの許可が必要です」等のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい]または[続行]をクリックして、セットアップを続行してください。

(1) Windows7/Vistaをご使用の場合は付属のユーティリティーCDをパソコンにセットすると、[自動再生]画面が表示されます。[フォルダーを開いてファイルを表示]を選択し、[Buffalo_AMCap_setup.exe]をクリックしてください。
　※ **WindowsXPをご使用の場合は付属のユーティリティーCDをパソコンにセットすると、自動でインストールウィザードが起動します。**
(2) 以下の画面が表示されましたら、[日本語]を選択して[OK]をクリックしてください。
　インストールが開始されますので、画面の指示に従いインストールを進めてください。

(3) インストールが完了しましたら、[完了]をクリックしてください。

以上でインストールの完了です。

3. ペアリング方法

(1) レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。
　レシーバーがペアリング待機状態になり、青色のLEDランプが点滅します。
(2) ソフトウェアー（AMCap等）を起動します。
(3) WEBカメラの[ファンクションボタン]を長押しして電源をONにします。
　WEBカメラの電源がONになると緑色のLEDランプが点滅します。
(4) WEBカメラの電源がONになったことを確認したら、今度は短く[ファンクションボタン]を押して、ペアリング待機状態にします。このとき緑色のLEDランプが点灯します。
(5) WEBカメラとレシーバーのペアリングが開始されます。
(6) ペアリングが完了すると、WEBカメラは緑色のLEDランプ点灯から青色のLEDランプ点灯に変わります。レシーバーは青色のLEDランプが点滅から点灯に変わります。
(7) ソフトウェアー（AMCap等）にWEBカメラの映像が表示されます。

以上でペアリングの完了です。

※ **映像が表示されない場合は、次項の[ソフトウェアーのご使用方法]を参照してください。それでも映像が表示されない場合は、WEBカメラの電源を[OFF]にしてレシーバーを取り外し、もう一度手順(1)からペアリングを行ってください。**

※ **ペアリングを行う際はWEBカメラとレシーバー間に障害物がないようにしてください。**

※ **一度、ペアリングが完了しましたら、次回からペアリングを行う必要はありません。**

4. 再接続について

１度ペアリング（接続設定）をした機器とは本製品の電源をONにすれば自動的に再接続されます。レシーバーの接続を確認して、再接続されるまで少しお待ちください。

ソフトウェアーのご使用方法

● **カメラを使ってみよう**

[スタート]-[（すべての）プログラム]-[Buffalo]-[Buffalo USB PC Camera]の順にクリックし、[AMCap]を選択します。

※ **以下で使用している画面はWindows7の画面です。OSにより画面の違い、設定項目の有無はありますが、手順は同様です。**

※ **AMCapを起動しても、画面に何も表示されないときは、デバイスの選択が正しくない可能性があります。[Devices]メニューの本製品型番、または[Wireless Video Device]、[Wireless Audio Device]を選択してください。**

※ このソフトは動作確認用のプログラムです。
　お客様の用途に応じたソフトウェアーでご使用ください。

● **各種設定**

[Options]メニューにて画質調整等の各種設定を行います。

[Preview]
チェックが入っている状態でカメラに写っている画像がプレビューできます。

注意　**チェックが入ってないと、画面に何も映りません。必ずチェックを入れてプレビューを有効にしてください。**

[Pairing]
※ 本製品では使用しません。

[Video Capture Filter]
[画像の調整]タブにて画質等の調整を行います。

明るさ、コントラスト、鮮やかさ、鮮明度を設定することができます。特に問題がなければ、既定値でご利用ください。

[Audio Capture Filter]
オーディオ入力に関する設定を行います。
※ ご使用のパソコンに録音デバイス（マイク等）がセットアップされていて、[Devices]メニューでチェックが入ってない（初期設定ではチェックなし）と表示されません。

[Audio Format]
サウンド形式の設定を行います。
※ [Capture]メニューの「Capture Audio」がグレー表示（初期設定ではグレー表示）の状態で選択されていないと設定はできません。

[Video Capture Pin]
ビデオ形式や圧縮の設定を行います。

● **ビデオキャプチャしてみよう**

(1) [File]メニューの[Set Capture File]をクリックしてキャプチャした動画の保存先を指定します。

(2) [Capture]メニューの[Start Capture]をクリックします。

(3) [Ready to Capture]ダイアログが表示されます。[OK]をクリックします。

(4) [Capture]メニューの[Stop Capture]をクリックするとキャプチャが終了します。
　※ **[Start Capture]を選択するとグレー表示のメニューが選択できます。**

フレームレートを変えたいとき（Windows Vista時のみ）
① [Capture]メニューの[Set Frame Rate]をクリックします。
② [Choose Frame Rate]ダイアログが表示されます。ご希望の数値に変更して[OK]をクリックします。

撮影時間の上限を決めたいとき
① [Capture]メニューの[Set Time Limit]をクリックします。
② [Capture Time Limit]ダイアログが表示されます。ご希望の時間を設定して[OK]をクリックします。

ファイルサイズの上限を決めたいとき
① [File]メニューの[Allocate File Space]をクリックします。
② [Set File Size]ダイアログが表示されます。ご希望のファイルサイズを設定して[OK]をクリックします。

(5) [File]メニューの[Save Captured Video As]をクリックしてキャプチャした動画を保存します。

困ったときは

Q1. WEBカメラの映像が映らない

【対策①】 デバイスマネージャ画面で本製品がパソコンに認識されていることを確認してください。

「イメージングデバイス」をダブルクリックし、「USBビデオデバイス」が表示されていることを確認します。「USBビデオデバイス」に!や×マークが付いていない場合は、正しく動作しています

※ デバイスマネージャは、以下の手順で表示できます。

Windows Vistaの場合
[スタート]メニュー内の「コンピュータ」を右クリック → [管理]をクリック →「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら[続行]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリックで表示できます。

Windows XPの場合
[スタート]メニュー内の[マイコンピュータ]を右クリック → [管理]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリックで表示できます。

【対策②】 お使いのパソコンで映像が表示されることを確認してください。

●Windows 7/Vistaをお使いの場合

AMCapを起動し、カメラが正しく機能しているか確認してください。
詳しくは、左記「ソフトウェアーのご使用方法」を参照してください。

※ **AMCapは、[スタート]－[（すべての）プログラム]－[Buffalo]－[Buffalo USB PC Camera]－[AMCap]の順にクリックすると起動します。**

※ **AMCapを起動しても、画面に何も表示されない場合は、[Device]メニューから「USB ビデオデバイス」を選択してください。
また、[オプション]メニュー内の[Preview]にチェックマークをつけてください。**

●Windows XPをお使いの場合

(1) [スタート]－[マイコンピュータ]をクリックします。
(2) 「USBビデオデバイス」をダブルクリックします。

(3) 「USBビデオデバイス」画面が表示され、カメラの画像が表示されます。

以上で表示の確認は完了です。

【対策③】 各ソフトウェアーの設定を確認してください。

●Skype（バージョン5.1.0.112）

(1) Skypeのメイン画面から[ツール]－[設定]をクリックします。
(2) 画面左側の[ビデオ設定]をクリックします。
(3) 以下のように[コンタクトリストのユーザーのみ]を選択し、[保存]をクリックします。

以上で設定は完了です。
この後、Skypeで通話を始めると、映像が相手側に送信されます。

●Windows Live Messenger 2011（バージョン15.4.3502.922）

(1) Windows Live Messengerメイン画面の[ツール]－[オーディオとビデオのセットアップ]をクリックします。
　スピーカー、マイクの設定をし、[次へ]をクリックします。

(2) ビデオ通話に使用するWEBカメラを選択し、自分の映像が表示されることを確認します。

(3) チャットを開始し、チャット画面下の[映像通話]をクリックします。

以上で設定は完了です。
この後、相手側にチャット開始のメッセージが表示されます。メッセージ中の[承諾]をクリックしてもらうと映像が相手側に表示されます。

●Yahoo!メッセンジャー（バージョン9.0.0.1732）

(1) Yahoo!メッセンジャーのメイン画面から[メッセンジャー]－[自分のビデオ映像]をクリックします。
(2) 自分の映像が表示されることを確認します。

(3) チャットを開始し、チャット画面で[ビデオ]ボタンをクリックします。

(4) [公開]ボタンをクリックします。

以上で設定は完了です。
この後、相手側にチャット開始のメッセージが表示され、[見る]ボタンをクリックしてもらうと映像が相手側に表示されます。

各ソフトウェアーの設定についての詳細は、各ソフトウェアーメーカーにお問い合わせください。

Q2. スピーカーから音が聞こえない。マイクから音が入らない等。

**スピーカーから音が聞こえない、またはマイクから音が入らない場合は、本紙の「機器の接続設定」を参照してください。
改善されない場合は以下の手順で設定をおこなってください。**

メモ　本製品の特性上、音声にノイズが入る場合がありますが機器の故障ではありません。

●スピーカー、マイクの設定（Windows 7/Vista）

Windows 7/Vistaをお使いの場合は、以下の手順で設定をおこないます。

(1) [スタート]メニュー内の「コントロールパネル」をクリックします。
(2) [ハードウェアとサウンド]をクリックします。
(3) [オーディオデバイスの管理]をクリックします。
(4) [スピーカー]をダブルクリックします。
(5) [レベル]タブをクリックし、音量がミュートや小さくなっていないことを確認し、[OK]をクリックします。

(6) [録音]タブをクリックし、[マイク]をダブルクリックします。
(7) [レベル]タブをクリックし、音量がミュートや小さくなっていないことを確認し、[OK]をクリックします。

(8) [OK]をクリックして画面を閉じます。

以上で設定は完了です。

●スピーカー、マイクの設定（Windows XP）

Windows XPをお使いの場合は、以下の手順で設定をおこないます。

(1) [スタート]メニュー内の「コントロールパネル」をクリックします。
(2) [サウンド、音声、およびオーディオデバイス]をクリックします。
(3) [システム音量を調整する]をクリックします。
(4) [オーディオ]タブをクリックします。
(5) 「音の再生」と「録音」の項目にある[音量]ボタンをクリックし、それぞれの設定をおこないます。

(6) 「音の再生」では、ボリュームコントロールとWAVEの項目を設定します。音量が小さくなっていたり、ミュートになっていないことを確認してください。

(7) 「録音」では、マイクの項目を設定します。[選択]にチェックマークがついていることと、音量が小さくなっていないことを確認してください。

以上で設定は完了です。

電波到達距離について

障害物のない、見通しの良い場所 ⇒ 約10m

※ **弊社テスト値につき、保証値ではありません。**
※ **上記の数値以内でも状況により映像が途切れることがあります。その場合はレシーバーとの距離を短くしてください。**

アンインストール

アンインストールは以下の **a) b)** どちらかの方法で行えます。

a) [スタート]－[（すべての）プログラム]－[Buffalo]－[Buffalo USB PC Camera]の順にクリックし、[Uninstall]を選択します。画面の指示に従って、アンインストールを行います。

b) コントロールパネルの[プログラムの追加と削除]（Windows Vistaでは、[プログラムのアンインストール（プログラムと機能）]）で行えます。
画面の指示に従って、アンインストールを行います。

電波に関する注意

- **本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。**
- **次の場所では、本製品を使用しないでください。**
  電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く（環境により電波が届かない場合があります。）
- **本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。**
  ・本製品を分解／改造すること
  ・本製品の裏面に貼ってある認証ラベルをはがすこと
- **本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。**
  ・産業・科学・医療用機器
  ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
  　① 構内無線局（免許を要する無線局）
  　② 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- **本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。**
  1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。
  3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	FSK方式
想定干渉距離	10m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避不可

お問い合わせ

お問い合わせについては、以下の順にてご確認いただきますようお願いいたします。

マニュアル（印刷物、添付 CD 等）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 FAQ 情報、最新ドライバーダウンロード**をご確認ください。

ホームページ
http://buffalo-kokuyo.jp/support/

上記で改善しない場合は、**サポートセンター**へお問い合わせください。

Web でのお問い合わせ先
http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/

FAX でのお問い合わせ先
050 - 5805 - 9384

電話でのお問い合わせ先
※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。
050 - 3163 - 3177 月～土（日・祭日、年末年始除く）9:30 ～ 12:00 / 13:00 ～ 18:00
※050 から始まる IP 電話を利用しています。

修理品の発送先(A)

<送付先>
〒470-1121　愛知県豊明市西川町島原1-1
バッファローコクヨサプライ　修理センター宛

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。弊社修理センターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

株式会社 バッファローコクヨサプライ
BSW3KMW01シリーズ　取扱説明書
初版発行　2011/3/28
KM00-0184-00